無線 LAN 及びルーターを接続する場合のご注意

株式会社キネット
〒619-0237　京都府相楽郡精華町光台七丁目 11 番地
Tel : 0774-95-0504
Fax : 0774-95-0086
URL . http://www.kinet-tv.ne.jp

■　無線 LAN

恐れ入りますが、当社では無線ＬＡＮ機器個々に接続評価などは行っておりませんので、機器名のご紹介等はいたしかねますので、ご了承願います。以下に機器選択時のポイントを記述いたします。

なお､お客様の無線ＬＡＮ機器の設定及び接続によって当社のネットワークに影響をおよぼすと当社が判断した場合は、恐れ入りますが無線ＬＡＮ機器の利用、またはインターネット接続サービスの利用を中止していただくことがございますので、予めご了承願います。

無線機器の選択

・無線ＬＡＮの接続口
無線ＬＡＮの機器は、電話回線に接続して使用するものと、ＣＡＴＶやＡＤＳＬに接続して利用する１０／１００ＢＡＳＥ接続タイプがございますので、１０／１００ＢＡＳＥ接続タイプを購入する必要がございます。

・ルータ機能の有無
無線ＬＡＮの機器には、ルータ機能を具備するものと、ルータ機能を持たない機器があります。
ルータ機能を持つ機器ですと、複数台のＰＣを利用することができるようになります。
ルータ機能を持たない機器ですと、キネットの契約台数により接続可能なＰＣの台数が制限されます。

・無線子機の接続インタフェース
無線ＬＡＮの子機側（ＰＣに接続する機器）のインタフェースは、ＰＣMＣＩＡのカード接続タイプが主流でありますので、ＰＣカードスロットを持たないＰＣに接続される場合は、別途、ＰＣＩインターフェース等へ接続するための拡張ボードが必要となります。

・無線親機の接続インタフェース
無線ＬＡＮ親機のインターフェースは､無線以外に１０／１００BASE の接続ポートを持った機器もあります。
無線以外に、有線のＰＣも接続したい場合は、こうしたポート（接続口）を持った商品を選択されればと思います。

・必要機能
無線ＬＡＮ親機に必要な機能としまして、ルータタイプの無線ＬＡＮ機器を購入される場合は、以下の機能が必要となります。WAN側（インターネットに接続させる口側）に、ＤＨＣＰクライアント機能が必要となります。

・無線ＬＡＮを接続する場合は以下の通りです。

ＴＶ端子－ケーブルモデム－<10/100BASE>－無線ＬＡＮ親機
　　（空中）
無線ＬＡＮ子機－<ＰＣカードスロット　or　ＰＣＩスロット>－ＰＣ

＜接続及び設定に関する注意事項＞

無線ＬＡＮを当社のインターネット接続サービスに接続される場合は、以下をご注意ください。誤った接続、設定をされますと、ネットワークが混乱をきたすことがございますので注意してください。

＜接続時の注意＞

・無線ＬＡＮ機器WAN側のポートをケーブルモデムに接続します。（絶対に間違えないでください）

＜設定時の注意＞

・WAN側にＤＨＣＰクライアントの設定を行ってください。
・ルーティングに関する設定は行わないでください。
・お客様のネットワーク（無線ＬＡＮ機器のＬＡＮ側ネットワーク）のＩＰアドレスは、問題なければ、プライベートＩＰアドレスのクラスCをご利用ください。192.168.XXX.XXX　の範囲のアドレスとしてください。
・お客様のネットワーク（無線ＬＡＮ機器のＬＡＮ側のネットワーク）からインターネットに対してプライベートＩＰアドレス向けのパケットが送出されないようにしてください。可能な限りフィルタ設定を行いパケットを遮断してください。
・無線ＬＡＮのセキュリティ設定を適宜設定してください。購入したままの状態で利用されますと、お客様の無線ＬＡＮのネットワークに外部から（無線を通じて）侵入される危険性がありますので設定されることをお勧めいたします。

以上　詳しくは無線ＬＡＮ機器の取扱説明書をご確認ください。

＜運用時の注意＞

・無線ＬＡＮ機器を接続した最初に、一度ケーブルモデムの電源を切って、再起動してください。この操を行わないと、無線ＬＡＮ機器が通信できません。
・ケーブルモデムの CABLE ランプが点滅から点灯に変わってから、無線ＬＡＮ親機の電源を入れてください。点灯前に電源を入れますとＩＰアドレスが正しく設定されずに通信できなくなります。
・無線ＬＡＮ親機が起動してから、ＰＣの電源をいれてください。
・キネットのネットワーク工事があった際等でケーブルモデムの再起動を行う場合は、上記の手順のとおり、無線ＬＡＮ機器の電源を一度切って、ＣＡＢＬＥランプが点灯してから電源を入れるという操作をお願いします。
・無線子機に接続されたＰＣがインターネットに接続されない場合、無線ＬＡＮ親機がＩＰアドレスの取得、更新を失敗している可能性が高いので、無線ＬＡＮ親機が取得したＩＰアドレスを確認して、再取得の操作を実施してください。
　再取得の操作は、取扱説明書をご確認ください。

■　ルーター

恐れ入りますが、当社ではルータ機器個々に接続評価などは行っておりませんので、機器名のご紹介等はいたしかねますので、ご了承願います。以下に機器選択時のポイントを記述いたします。

なお､お客様のルータ機器の設定及び接続によって当社のネットワークに影響をおよぼすと当社が判断した場合は、恐れ入りますがルータ機器の利用、またはインターネット接続サービスの利用を中止していただくことがございますので、予めご了承願います。

利用可能なルータ機器

・ルータの接続口
ルータの機器は、電話回線に接続して使用するものと、ＣＡＴＶやＡＤＳＬに接続して利用する１０／１００ＢＡＳＥ接続タイプがございますので、１０／１００ＢＡＳＥ接続タイプを購入する必要がございます。

・必要機能
WAN側（インターネットに接続させる口側）に、ＤＨＣＰクライアント機能が必要となります。

・ルータ機器を接続する場合は以下の通りです。
ＴＶ端子－ケーブルモデム－<10/100BASE>－ルータ機器

＜接続及び設定に関する注意事項＞
ルータ機器を当社のインターネット接続サービスに接続される場合は、以下をご注意ください。誤った接続、設定をされますと、ネットワークが混乱をきたすことがございますので注意してください。

＜接続時の注意＞
・ルータ機器WAN側のポートをケーブルモデムに接続します。（絶対に間違えないでください）

＜設定時の注意＞
・WAN側にＤＨＣＰクライアントの設定を行ってください。
・ルーティングに関する設定は行わないでください。
・お客様のネットワーク（ルータ機器のＬＡＮ側ネットワーク）のＩＰアドレスは、問題なければ、プライベート IP アドレスのクラスＣをご利用ください。192.168.XXX.XXX　の範囲のアドレスとしてください。
・お客様のネットワーク（ルータ機器のＬＡＮ側のネットワーク）からインターネットに対してプライベートＩＰアドレス向けのパケットが送出されないようにしてください。 可能な限りフィルタ設定を行いパケットを遮断してください。

以上　詳しくはルータ機器の取扱説明書をご確認ください。

＜運用時の注意＞

・ルータ機器を接続した最初に、一度ケーブルモデムの電源を切って、再起動してください。この操作を行わないと、ルータ機器が通信できません。

・ケーブルモデムの CABLE **ランプが点滅から点灯に変わってから、ルータ機器の電源を入れてください。点灯前に電源を入れますとＩＰアドレスが正しく設定されずに通信できなくなります。**

・ルータ機器が起動してから、ＰＣの電源をいれてください。

・キネットのネットワーク工事があった際等でケーブルモデムの再起動を行う場合は、上記の手順のとおり、ルータ機器の電源を一度切って、ＣＡＢＬＥランプが点灯してから電源を入れるという操作をお願いします。

・ルータ機器に接続されたＰＣがインターネットに接続できない場合、ルータ機器がＩＰアドレスの取得、更新を失敗している可能性が高いので、ルータ機器が取得したＩＰアドレスを確認し、再取得の操作を実施してください。再取得の操作は、ルータ機器の取扱説明書をご確認ください。

・ルータ機器の詳細な設定方法などは、当社ではお答えいたしかねますので、予めご了承願います。